

M9を起こすモデル

・周期的
・広域の
準備過程必要



・確率論的
・広域の
準備過程不要

- Hori and Miyazaki, 2011: Hyper asperity
 - 特徴的すべり量 L の大きな領域の中に, L の小さな領域が存在
- Kato and Yoshida, 2011:
 - 大きくて強いアスペリティの隣に小さくて弱いアスペリティ
- Mitsui and Iio, 2011:
 - 主破壊域でThermal Pressurization (TP) 発生
- Ide et al., 2011: すべりがovershoot
 - 理由: 滑りが海溝で突き抜けた, 上盤側が柔らかい, TP の発生等
 - ある確率でこのような上位階層の破壊が発生

いずれにしても下記のどちらか or 両方が必要:

- ・強度が大きい領域が存在
- ・広域のすべり欠損の蓄積